

2014年7月22日

【アピタルがん夜間学校】
もっと知ってほしいがんと放射線治療のこと
アンケート結果及びご寄付の報告

2014年7月16日（水）秋葉原UDXシアターにて開催されました表題セミナーのアンケート結果を、ご報告申し上げます。100名の方にお申し込み頂き、当日は85名の方が参加され、うち、56名の方からご意見を頂きました。（回収率65.9%）。

頂きましたコメントは、判読が難しいもの、表記が適切でないものも含め、原則全て記載し紹介しています。

当セミナーにて参加者の方々から頂きましたご寄付は7,000円です。頂きましたご寄付はCNJのがん啓発活動などを運営する資金に充てさせて頂きます。皆様のサポートに心から感謝いたします。ありがとうございます。

（1）今回のセミナーはどのような媒体でお知りになりましたか？

① CNJのホームページ（ブログ）などのイベント告知	39.3%
② キャンサーチャンネルのイベント告知	7.1%
③ UDXオープンカレッジのイベント告知	5.4%
④ 朝日新聞・アピタルの告知	3.6%
⑤ Twitter facebook等のSNS(RT,シェアを含む)	3.6%
⑥ CNJ以外の患者会・支援団体からのお知らせ	1.8%
⑦ 友人・知人に誘われて	12.5%
⑧ 新聞・雑誌などマスメディアの告知	0.0%
⑨ 病院でのポスター告知など	21.4%
⑩ その他（前回参加して・メール案内・保健所ポスターなど）	7.1%
無記入	0.0%

（2）あなたのお立場に○印をお願いします。

① 患者（治療開始前）	5.4%
（通院治療中）	8.9%
（治療後フォロー中5年以内）	10.7%
（治療後5年以上経過）	3.6%
（無記入）	7.1%
② 患者の家族・友人	14.3%

③ 医療関係者（医師）	0.0%
（看護師）	8.9%
（薬剤師）	1.8%
（その他）	7.1%
（無記入）	1.8%
④ 製薬・医療機器・メディア関係	5.4%
⑤ その他（保険会社・ウィッグメーカー・がんの勉強中など）	25.0%
無記入	0.0%

（3）プログラムに関するご感想を教えてください。

■ 基調講演①：加賀美 芳和先生「もっと知ってほしい がんと放射線治療のこと」

① 大変参考になった	44.6%
② 参考になった	44.6%
③ 参考にならなかった	1.8%
④ どちらとも言えない	1.8%
無記入	7.1%

■ Q&A トークセッション

① 大変参考になった	37.5%
② 参考になった	42.9%
③ 参考にならなかった	0.0%
④ どちらとも言えない	0.0%
無記入	19.6%

（4）治療に関する情報はどのような媒体で入手しましたか？患者さん・ご家族以外の方は、どのような媒体で入手すると思いますか？（複数回答可）

① 医療者（医師・看護師・薬剤師など）	34	60.7%
② 書籍	27	48.2%
③ インターネット	44	78.6%
④ 同じ病気の患者	9	16.1%
⑤ がん患者会	5	8.9%
⑥ 患者団体・患者支援団体	3	5.4%
⑦ 病院の相談窓口	8	14.3%
⑧ NPO などの相談窓口	1	1.8%
⑨ その他（新聞・自治体・健保ガイドライン）	3	5.4%
無記入	1	1.8%

（5）インターネットで情報を収集する際、どんなことに気をつけていますか？

(複数回答可)

① 誰が書いているか、明示されている	42	75.0%
② 情報の出典が明記されている	34	60.7%
③ 情報の更新日が明記されている	18	32.1%
④ 情報発信の目的(営利・非営利)が明確にされている	21	37.5%
⑤ その他	3	5.4%
無記入	2	3.6%

*その他詳細：

- ・有名な媒体。
- ・公共機関のHP、病院、厚労省。
- ・インターネット情報を収集する際、必ずそれと対をなす(反対の立場)意見を探す。最終的には自己責任で判断、選択。

(6) 治療を受けるにあたって、どのような情報が必要でしたか？患者さん・ご家族以外の方は、どのような情報が必要だと思いますか？(複数回答可)

① 施設情報(病院など)	34	60.7%
② 医師情報(専門医など)	31	55.4%
③ 治療法の情報	49	87.5%
④ 薬剤に関する情報	25	44.6%
⑤ 治療以外(心の問題など)の相談窓口	17	30.4%
⑥ 医療費に関する情報	27	48.2%
⑦ 同じ病気の体験談	16	28.6%
⑧ その他	1	1.8%
無記入	0	0.0%

*その他詳細：

- ・特に医師がすすめる抗がん剤治療については、QOL、延命(縮命)効果について自分なりに調べ、最終的に断るケースもあるという勇気を持ちたい。

(7) がん対策を進める上で、どの領域がもっと重要だと思いますか？

① がんの予防の推進	32.1%
② がんの検診の推進	35.7%
③ がん治療(研究)の推進	53.6%
④ 治療後の社会的支援	26.8%
⑤ その他	0.0%
無記入	1.8%

(8) がん治療をよくする上で、患者(患者会・支援団体)の役割は重要だと思いますか？

① 強く思う	60.7%
--------	-------

② 思う	30.4%
③ 思わない	0.0%
④ どちらとも言えない	5.4%
無記入	3.6%

(9) もっとも、キャンサーネットジャパンに期待する活動は何ですか？

① がん患者（家族）向けセミナー・イベントなど	37.5%
② がん患者（家族）向け教育プログラムなど	10.7%
③ がん患者（家族）を含めた一般の人へのがん疾患啓発事業	42.9%
④ 体験者同士のピアサポートプログラムなど	1.8%
⑤ がん医療政策提言などのロビー活動	10.7%
無記入	10.7%

～今回のセミナーで新たに得られた情報はありますか？～

【患者】

治療開始前

- ・ほとんど全て。

通院治療中

- ・今、自分が受けている治療がどのようなものか、放射線全般を聞いてわかった。
- ・副作用のところで遅発性の副作用は回復しづらいものが多いというのが目からウロコでした。
- ・副作用。費用。

治療後フォロー中5年以内

- ・この10～20年で照射治療が進歩して効果があること。
- ・放射線治療が拡大していると知った。先進医療が保健適用にならない理由を知った。
- ・自分が治療した事がよくわかりました。ありがとうございました。
- ・根本的治療と緩和的治療の割合が変化していること。放射線治療の変化。放射線治療と抗がん剤を併用した際、副作用がある場合の優先順位。場所が違えば2回放射線を受けられること。

治療後5年以上経過

- ・放射線治療の基本がわかった。ありがとうございます。

無記入

- ・放射線治療が臓器によって治療効果と副作用も大きく違うという事。
- ・放射線治療が身近に感じられました。（こわいイメージがありました）

【患者の家族・友人】

- ・放射線治療の良いところ。
- ・放射線治療こわくない気がしました。
- ・放射線治療にもいろいろな種類があることを知った。また、緩和治療でも放射線治療を知った。再発治療はデータが少ないため保健適用されないことを知った。

【医療従事者】

看護師

- ・日本では放射線治療が欧米に比べて少ないということ。
- ・質問コーナーの在宅での放射線治療後の対応について実際に放射線治療後の患者さんと関わりがあるので参考になりました。

薬剤師

- ・放射線治療でがん細胞を死滅できるということ。痛みを軽減できるということ。

その他

- ・放射線治療の効果。リスク。

【製薬・医療機器・メディア関係】

- ・放射線治療の内外差。
- ・放射線の分け方。副作用についての理解。

【その他】

- ・放射線治療が手術と同等の効果がありながら、手術よりもダメージを少なくできるということ。日本ではまだまだ手術推奨派の医師が多いということ。
- ・全て。トークセッションの内容はとても気に入りました。
- ・放射線治療による根治療法で手術と同程度の結果を得られることもある。
- ・放射線治療全般についての知識。現在と過去何年かで治療法や生存率などの違いがたくさんある。

～もっと知りたい情報は何か？～

【患者】

治療後フォロー中5年以内

- ・副作用のこと→注意すること←Q&A で少し解決しました。副作用によって治療方法の変更。放射線専門医なので、放射線が最も良い治療だと言っているように感じた。
- ・色々な先生方のお話を（現場）たくさん伺いたいです。

治療後5年以上経過

- ・サイバーナイフ、ガンマナイフ、動注治療について。
- ・慶応大学近藤医師のような意見、知見を持つ医師を交えてのデータをプロジェクターに映しての討論（どちらの意見も説得力があると思うので療法を聞いてみたい）。

【患者の家族・友人】

- ・緩和医療。流動食も食べられない状態の時の栄養のとりかた。寝たきりで動けない状態の時の運動。
- ・副作用の具体的な例。

【医療関係者】

看護師

- ・がん治療のメリット、デメリット。（副作用、治療費など含めて）
- ・がん検診の内容や効果、必要性、重要性など早期発見、早期治療につなげられる講座を聞きたいです。友人も含めて検診に行かない人が多いため、大切さを伝えたいです。

薬剤師

- ・脳に転移したがん治療で脳に放射線をあてた時、副作用で認知症症状が出ると聞きました。そのことについても教えてほしかったです。

その他

- ・最先端の治療。
- ・放射線でもいろいろあるので、その種類と治療効果について。乳がんだけでなく全てのがんについて。

【製薬・医療機器・メディア関係】

- ・副作用。

【その他】

- ・実際に放射線治療をされている方の生の声を伺ってみたいです。費用面でどのくらいの負担になるのか。
- ・がん夜間学校に出来るだけ出席したいです。
- ・患者さん目線の“がん治療”（気持ちなど）を知ることが出来たらいいなと思いました。
- ・最近話題の多い“免疫細胞治療”の客観的見解を知りたい。

～その他、セミナーに参加してのご感想・ご意見等～

【患者】

治療開始前

- ・とても有意義なセミナーでした。

通院治療中

- ・先生の講義だけでなく、患者がどのような副作用があって、その時、どのような対処法をしたかなど、実際に体験した話もききたい。

治療後フォロー中5年以内

- ・私は治療効果（数値や映像で）がまず知りたい。（最新の治療もです）その次にその治療の副作用や自分の身体がどうなってしまうのかと考える。
- ・こうしたセミナーが無料で受けられることはうれしい。
- ・IMRTのように放射線をあてたくない部位を避ける治療があるとは知らなかった。キャンサーボードが大学病院では最近できたことを知って驚いたが、私の手術でも（大学病院）キャンサーボードの方々に助けられたと思うと心強いと思った。身近に前立腺がんを患った方（高齢者）がいて、切らずに放射線治療とのことを聞くと、今日の先生のお話がとても身近に感じた。とてもわかりやすく勉強になった。
- ・今日のプログラムはとても勉強になりました。

治療後5年以上経過

- ・病院では教えてもらえなかったリンパ浮腫（下肢）についてのセミナーがあると助かります。

無記入

- ・がん告知を受けた時に治療方法の選択を放射線が選べる環境があるでしょうか。入口が外科なので全てそこからというのが現実のように思います。
- ・会場の冷房が強すぎる。

【患者の家族・友人】

- ・おおよその料金。
- ・ありがとうございました。少し冷房が強すぎました。
- ・いろいろと教えていただいてありがとうございました。受講している人の中で態度が悪い人がいて少し迷惑であった。あくびや小さくうなったり、手足を伸ばしてきたりする男性が一人いた。

【医療関係者】

看護師

- ・がんのリハビリテーションをテーマにしたプログラムをしてほしいと思います。（食べること、終末期での身体の機能維持など）
- ・もう少し、放射線の副作用についてつっこんで頂きたかったなと思いました。放射線の被ばくによるがんの発症と治療にて使用する放射線の違いをもう少し詳しくお話頂ければなと思いました。
- ・ありがとうございました。資料（講義の）が頂けると良かったです。

- ・ありがとうございました。参照資料があるともっと良かったです。室内が寒く、もう少し温度調整をして頂きたかったです。患者さんの生の思いがトークセッションで聞いたことはとても学びになりました。痛みが取れるならすすめていきたい。

その他

- ・加賀美芳和先生の基調講演の内容が疫学的、科学的手法にかけている。もっと科学的に分析して、内容の質を高くしないと、お話の内容がまとまりがなく何を話しているのかわかりにくい。

【製薬・医療機器・メディア関係】

- ・画像が豊富で分かりやすかったです。機能を守りながらんと向き合う方法を知れてとても良かったです。

【その他】

- ・非常に勉強になりました。また是非伺いたいと思います。ありがとうございました。
- ・初めて夜間学校に来てみました。とても参考になりました。ありがとうございました。
- ・放射線治療はもっと緩和的で終末的なイメージがありましたが、根治も望むことが出来る前向きな治療だと考えを改めました。
- ・とても勉強になりました。ありがとうございます。
- ・商業ベース抜きの対応が非常に良かったと思う。
- ・重粒子、陽子線がいつ頃健保適用になる見込みか？